

2009年6月25日

各 位

会 社 名 日本電気硝子株式会社 代表者名 社 長 井筒 雄三 コード番号 5214 東証・大証第一部 問合せ先 取締役専務執行役員 阿閉 正美 TEL 077(537)1700

四半期業績の見込みに関するお知らせ

1. 平成22年3月期 第1四半期(平成21年4月1日~6月30日)連結業績見込み

(単位:億円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
平成22年3月期 第1四半期(前回予想) ※	500~600	0~50	△25~25	△15~15
同 (今回見込み)	630	100	70	5
(ご参考) 平成21年3月期 第1四半期(実績)	1, 042	342	331	188

※前回予想: 平成21年4月27日公表値

<備考>

液晶用基板ガラスの需要が想定以上のペースで復調しており、当第1四半期は、売上、利益(営業・経常)ともに当初見通しを上回りますが、前年同期に比べると減収・減益となる見込みです。 なお、当第1四半期において、中国子会社(福建電気硝子有限公司)の解散に係わるものを含め、約40億円の特別損失を計上する予定です。

2. 平成22年3月期 第2四半期(平成21年7月1日~9月30日)連結業績見通し

- ・液晶用基板ガラスは引き続き旺盛な需要が予想されます。当社といたしましては、このような需要動向に対応するため供給能力の一層の引上げを図るとともに、生産性の改善やコスト低減を推進することにより、収益性の回復に全力を上げてまいります。
- ・ その他の事業分野については、一部に底打ちの動きが見られますが、全体としては本格的な回復 にはなお時間を要するものと思われます。
- ・以上により、前年同期比較で売上は \triangle 30% \sim \triangle 20%程度を、また営業利益については \triangle 75% \sim \triangle 55%程度を予想しております。

上記の見通し数値は、現時点での合理的な判断によるものであり、実際の業績はこれらと異なる可能性があります。

以上